



学校施設の現状と課題について

(加納小校区・茜部小校区・厚見小校区)



令和2年9月 岐阜市教育委員会

GIFU CITY

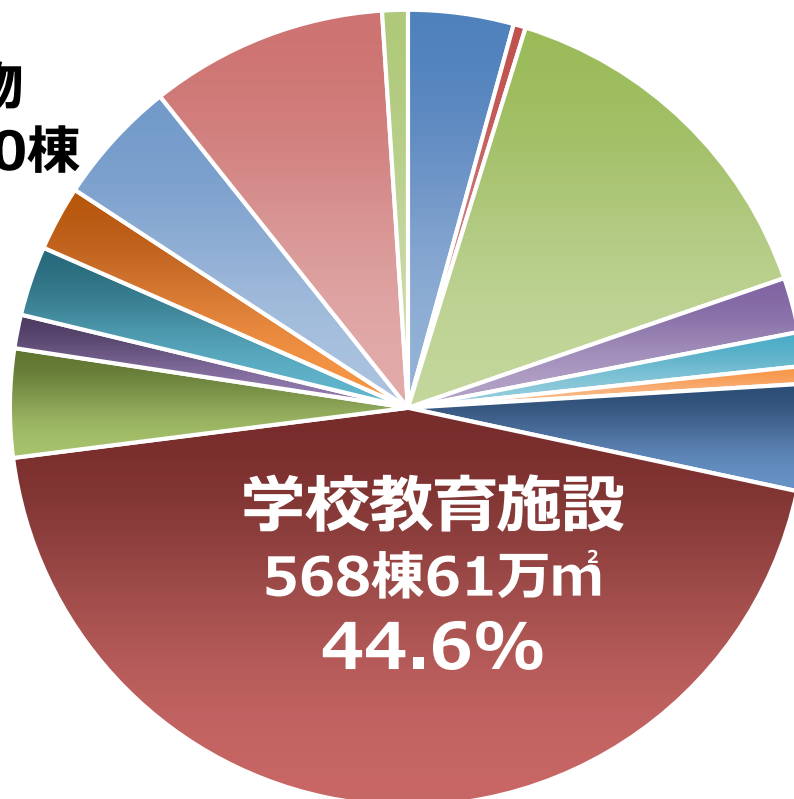


1. 公共施設の保有量

学校教育施設は44.6%を占める

【施設類型別の割合（延床面積）】

市の所有建物
800施設1,660棟
135万m²



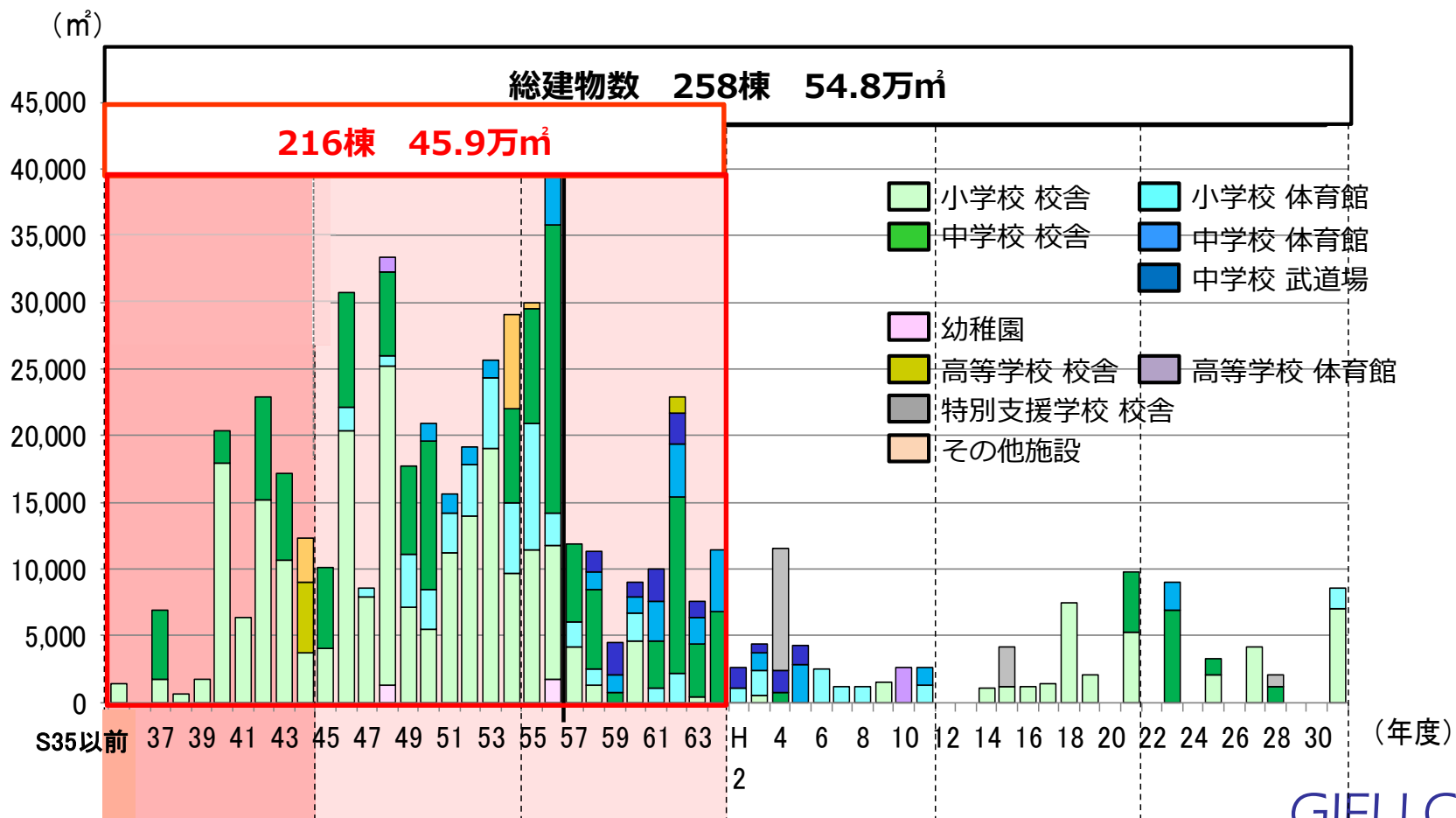
- 行政施設…4.3%
- 環境施設…0.5%
- 市営住宅…15.0%
- 子育て支援施設…2.2%
- 福祉施設…1.4%
- 保健施設…0.7%
- 産業振興施設…4.3%
- 学校教育施設…44.6%
- 集会施設・生涯学習施設…4.4%
- 文化施設…1.4%
- 社会教育施設…2.8%
- スポーツ・レクリエーション施設…2.6%
- その他…5.1%
- 公営企業財産…9.7%
- 普通財産…1.0%

GIFU CITY



2-1. 学校施設の保有量

築30年を経過した施設は全体の84%



【築年ごとの学校施設の保有量】

GIFU CITY

2-2. 3校区の学校施設は…？

約87%の棟が建築から30年以上経過

小学校				
	棟	面積	建築年	築年数
加納小	北舎	1,194	S55	40
	中舎	2,180	S47	48
	南舎	2,133	S42	53
	体育館	1,607	S55	40
茜部小	北舎	3,525	S40	55
	南舎東	1,789	S53	42
	南舎西	1,171	H19	13
	体育館	982	S55	40
厚見小	北舎東	2,265	S54	41
	北舎西	1,176	S46	49
	中舎東	1,723	S40	55
	中舎西	478	H3	29
	南舎	1,678	S42	53
	体育館	984	S52	43

中学校				
	棟	面積	建築年	築年数
加納中	北舎	3,661	S43	52
	南舎	2,736	S49	46
	図書館	406	H1	31
	武道場	945	S58	37
	体育館	1,267	S59	35
	校舎	5,857	S56	39
厚見中	体育館	1,267	S56	39
	武道場	747	H5	27

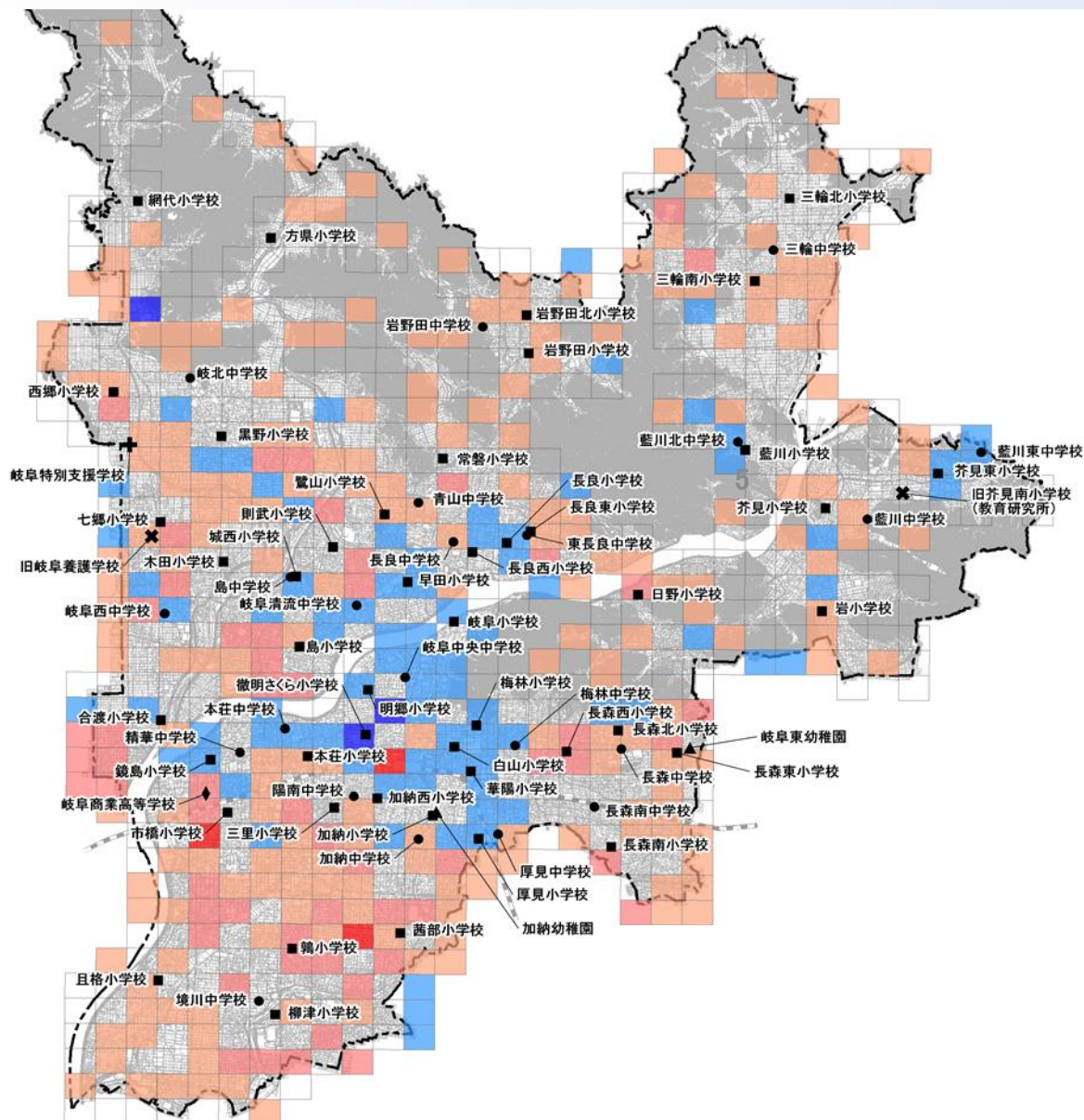
…築30年以上

…築50年以上

GIFU CITY

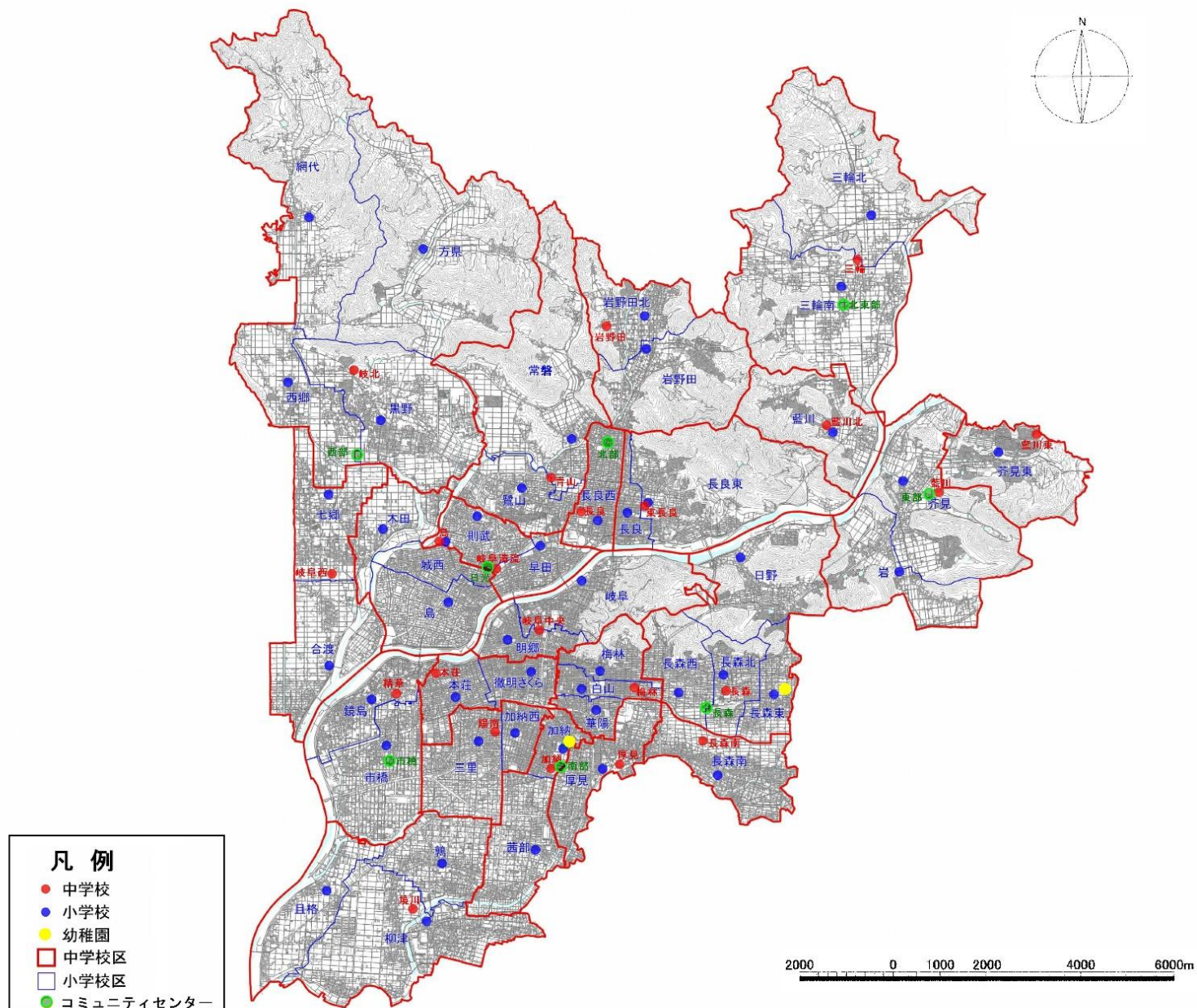


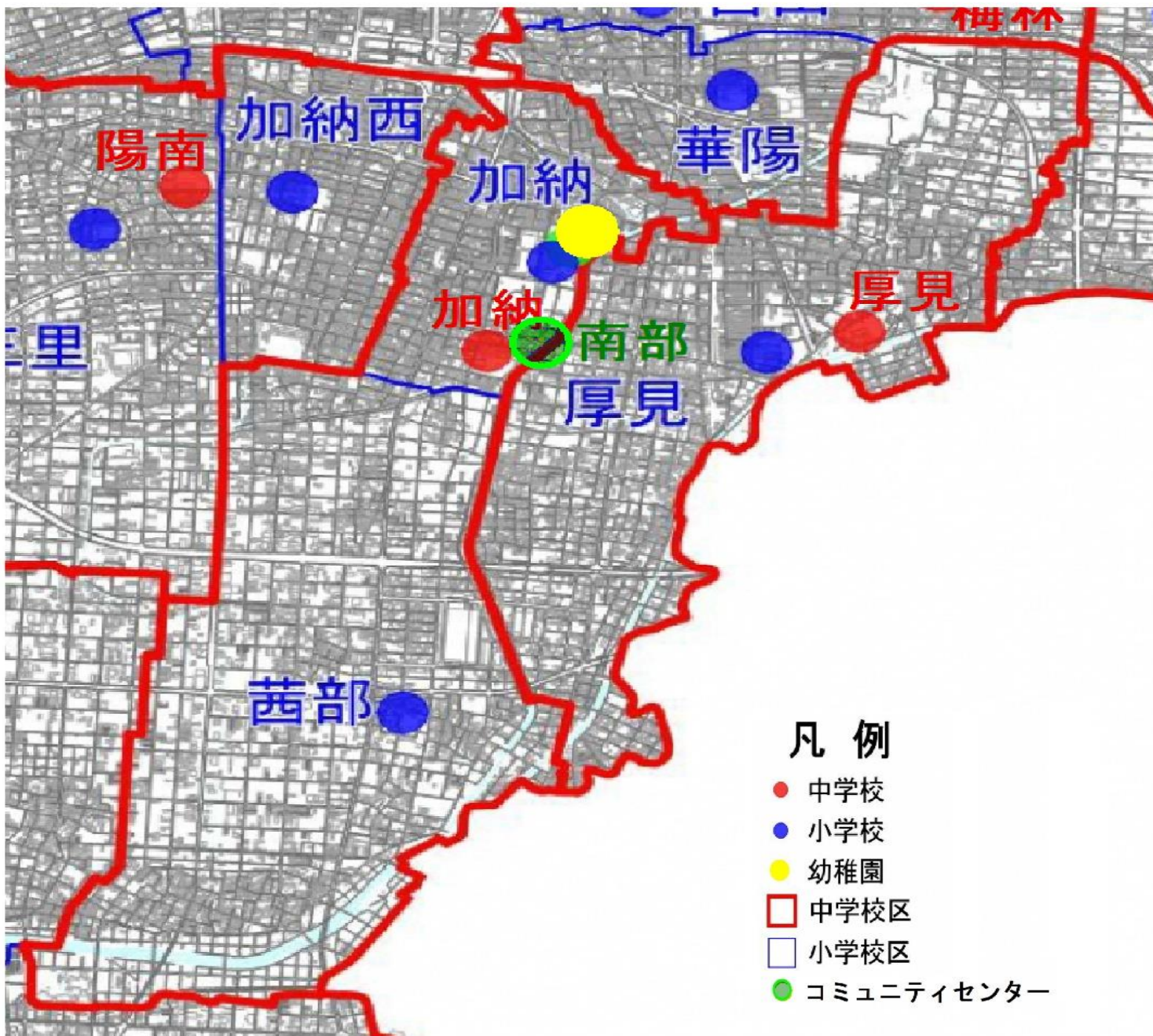
3-1. 人口の推移 (H22年→R2年)



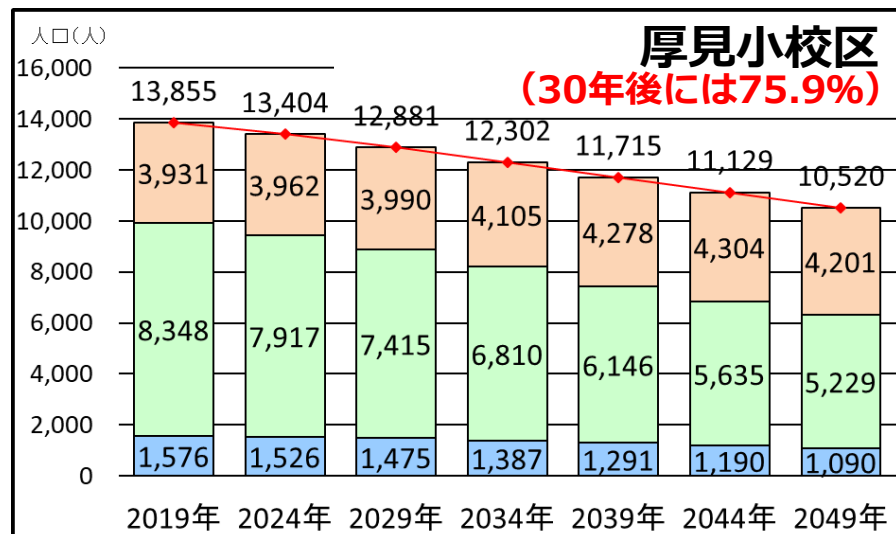
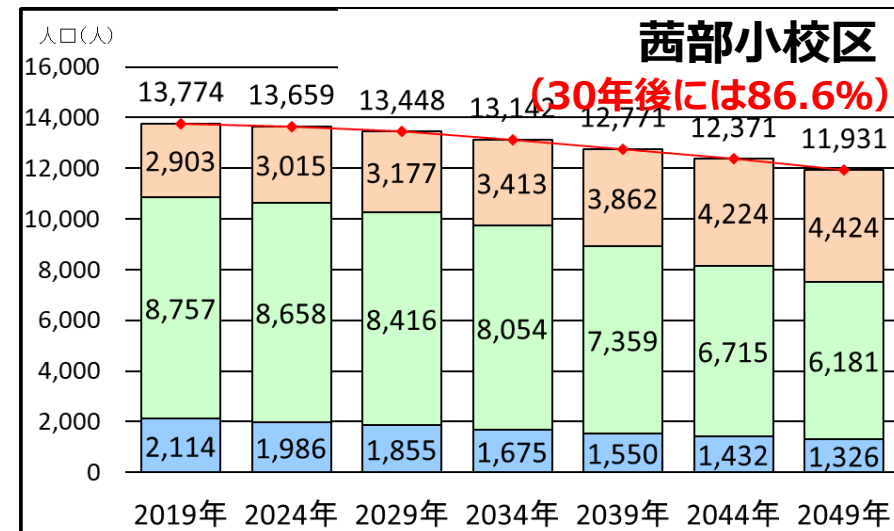
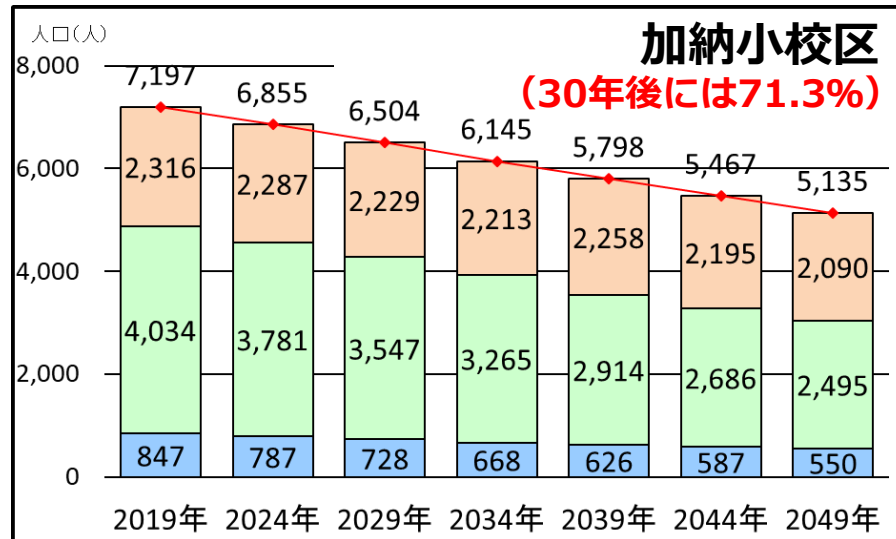


岐阜市校区図





3-3. 3校区の人口は…？



- …年少人口 (0-14歳)
- …生産年齢人口 (15-64歳)
- …老年人口 (65歳以上)

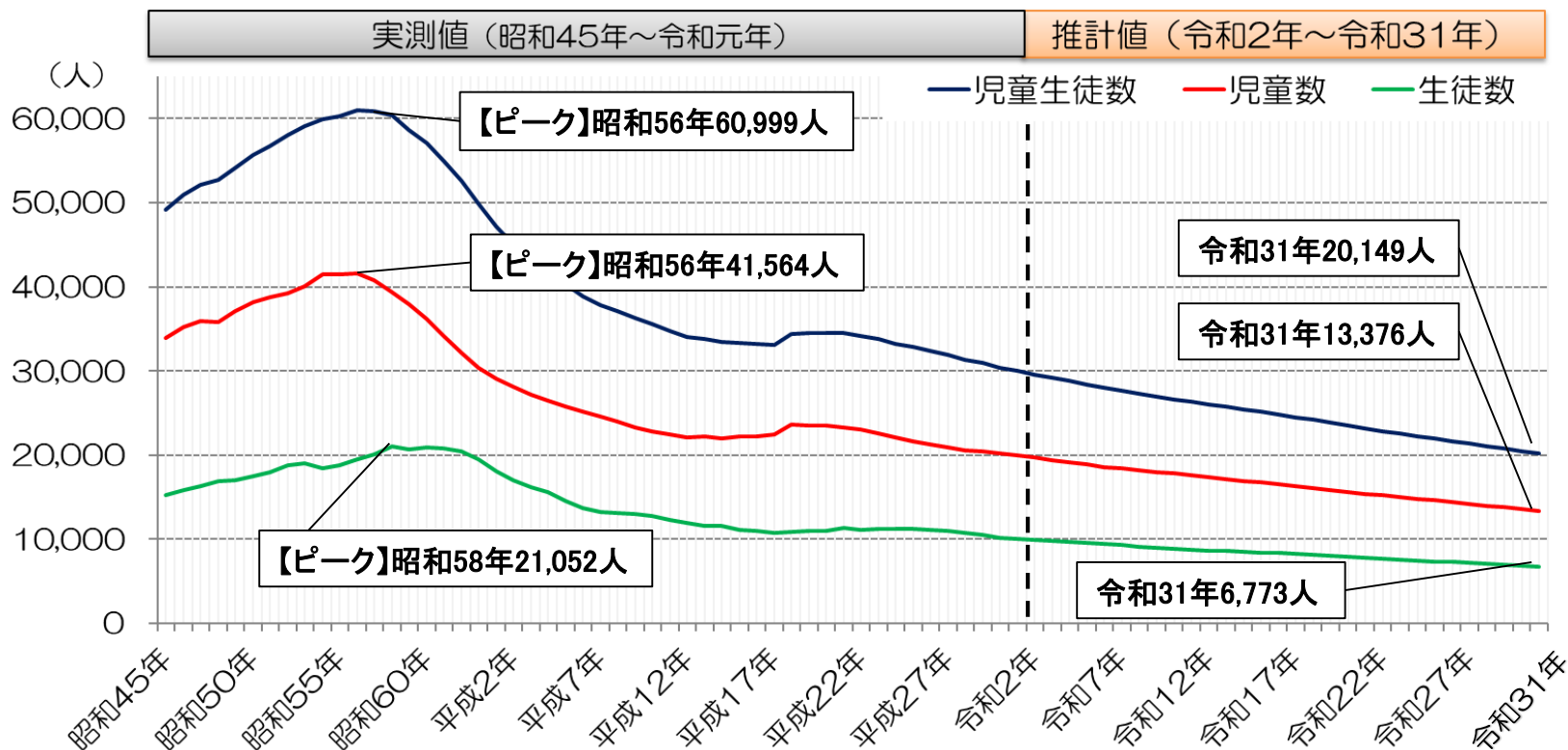
GIFU CITY

【今後の人口予測 (2019年の人口を基にコーホート法を用いた試算)】



4-1. 児童生徒数の変化

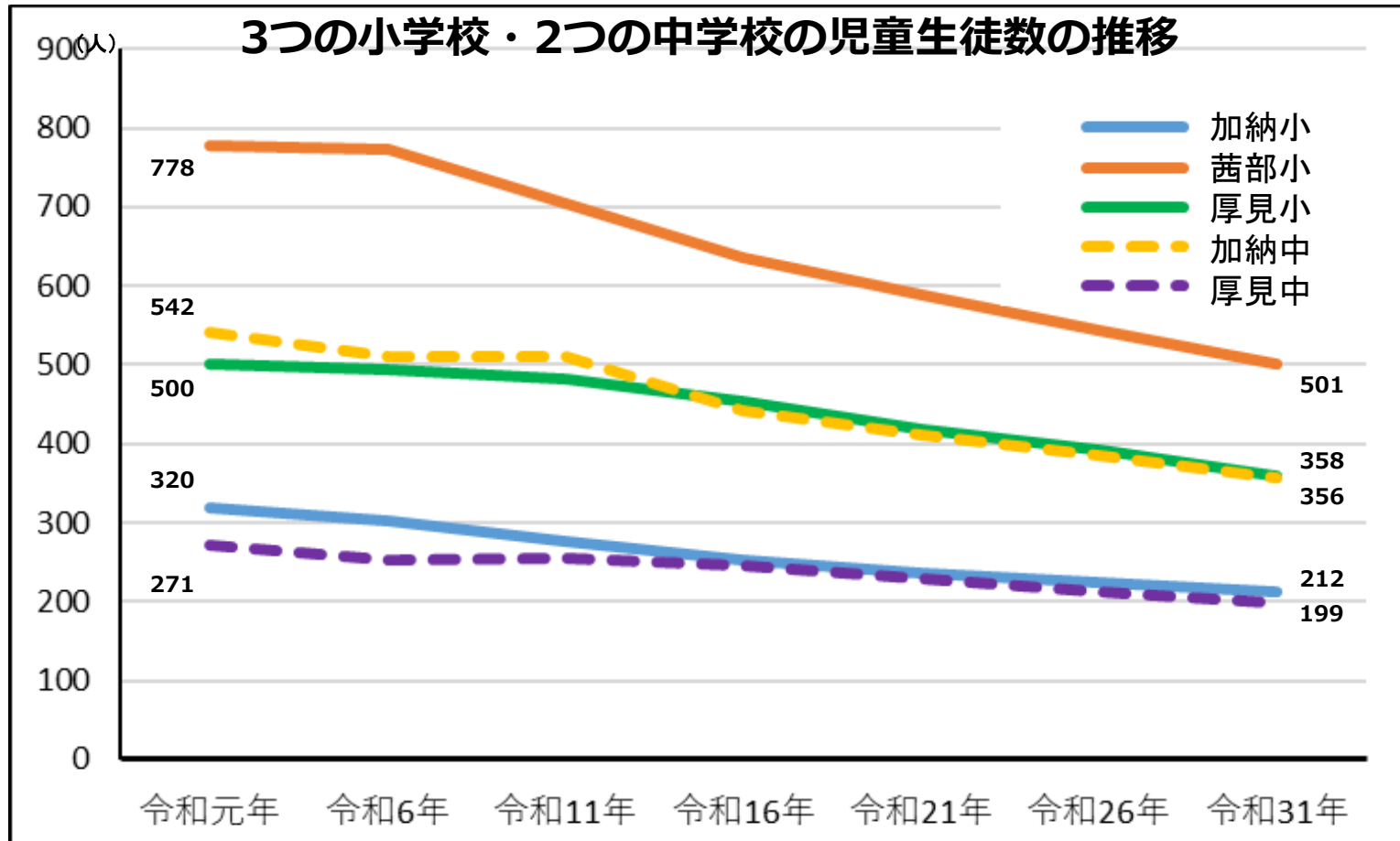
30年後の令和31年度にはピーク時の**約 1 / 3**



GIFU CITY

4-2. 3校区の児童生徒数は…？

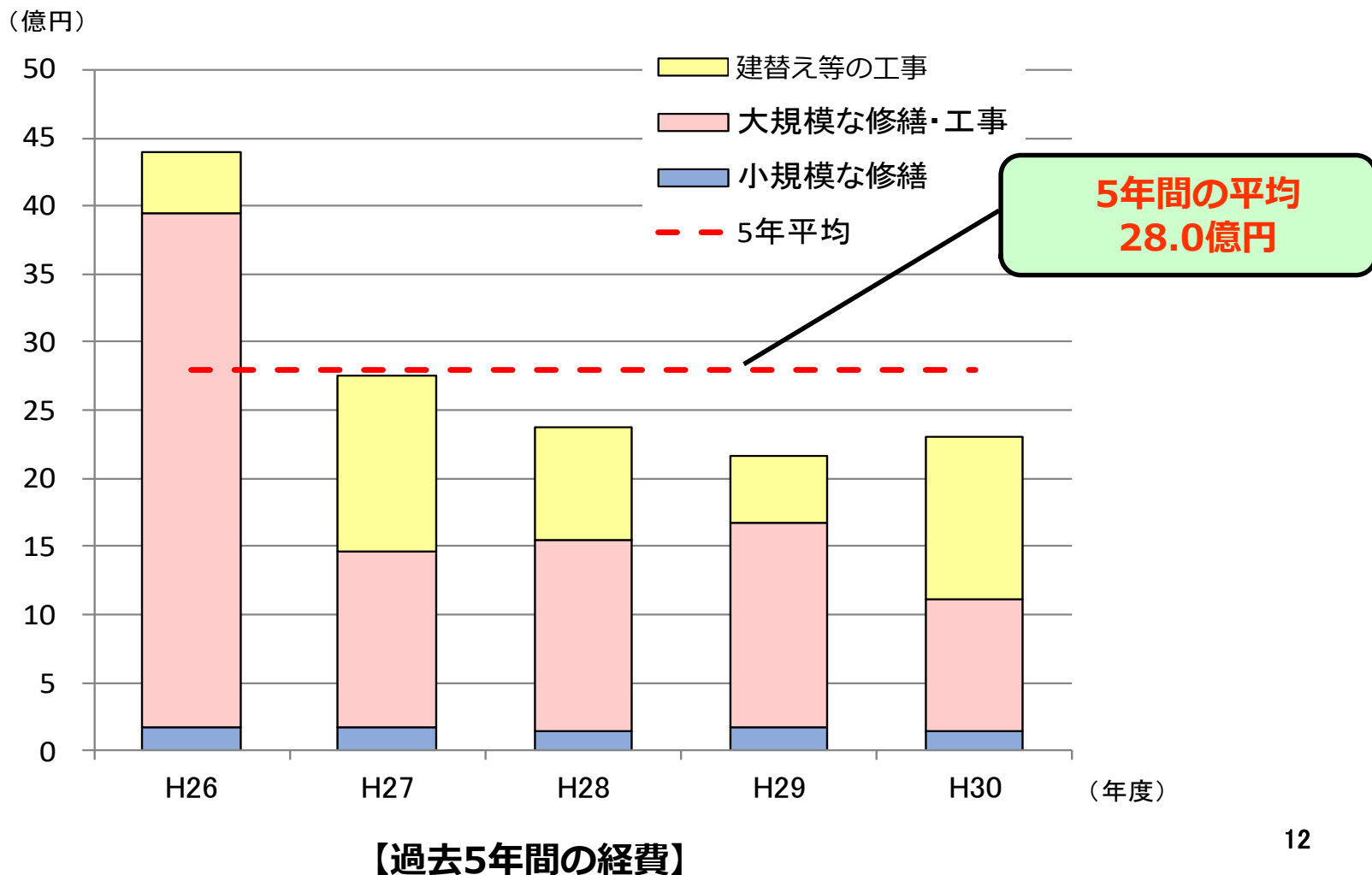
30年後に茜部小は4割以上が減少





5. 過去5年間の経費

過去5年間で施設整備に要した費用は年間28.0億円





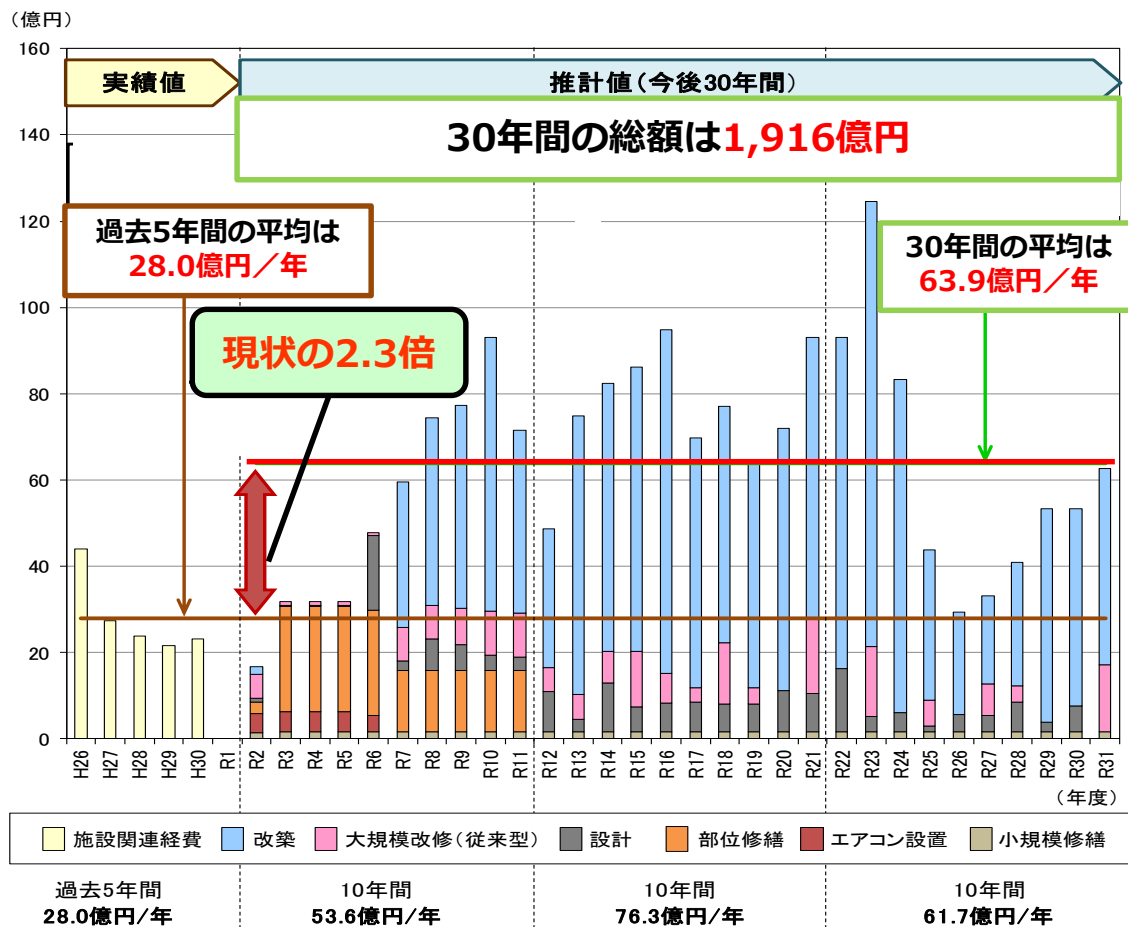
6. 今後の維持更新コスト (60年で建替え)

60年で建替えると今後は年間63.9億円必要

従来型の更新サイクル

建築から30年…大規模改修
建築から60年…建替え

試算すると…



【今後の維持更新コストの試算 (60年で建替え)】



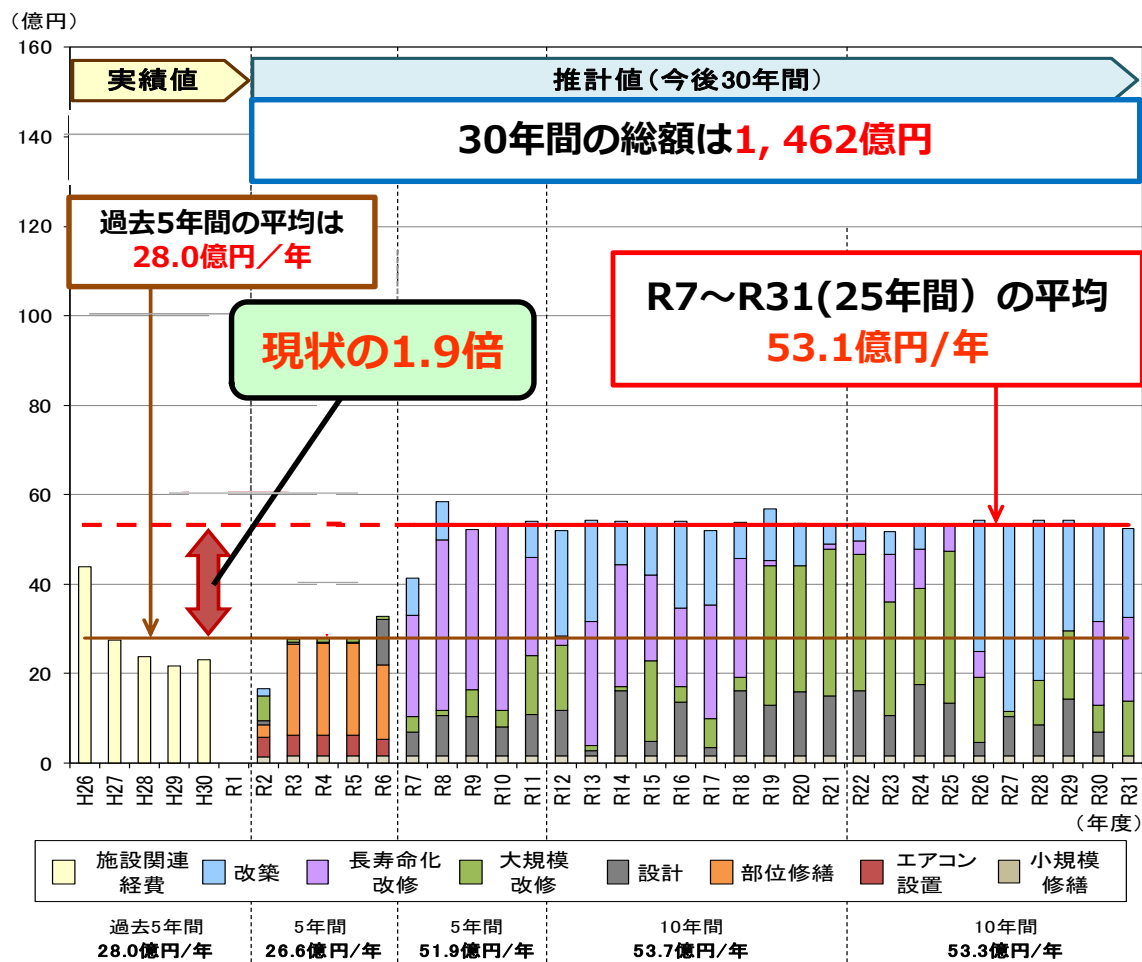
7. 今後の維持更新コスト (80年で建替え)

建替えを80年としても費用は年間53.1億円必要

長寿命型の更新サイクル

建築から20年…大規模改修
建築から40年…長寿命化改修
建築から60年…大規模改修
建築から80年…建替え

試算すると…

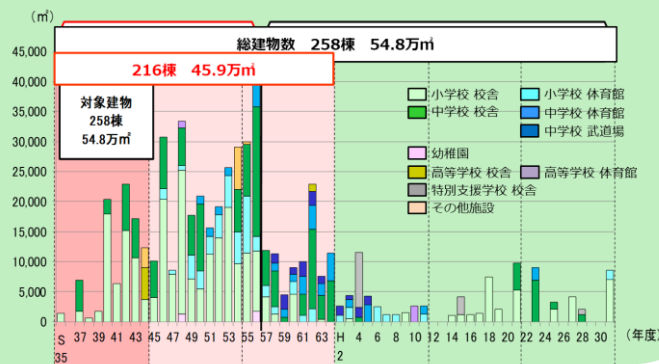


【今後の維持更新コストの試算 (80年で建替え※・平準化)】



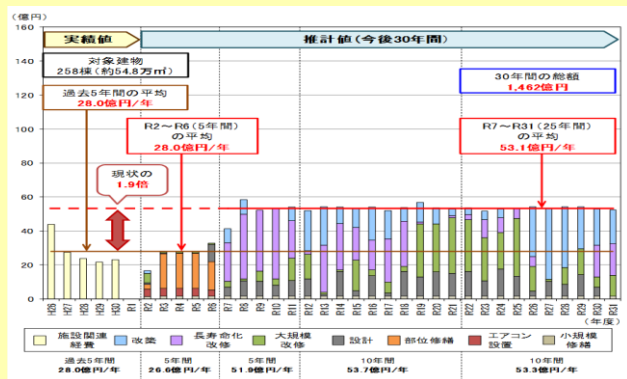
8. 維持・更新の課題と今後の方針 1

多くの建物が
大規模改修や建替えが必要な時期
を迎えている

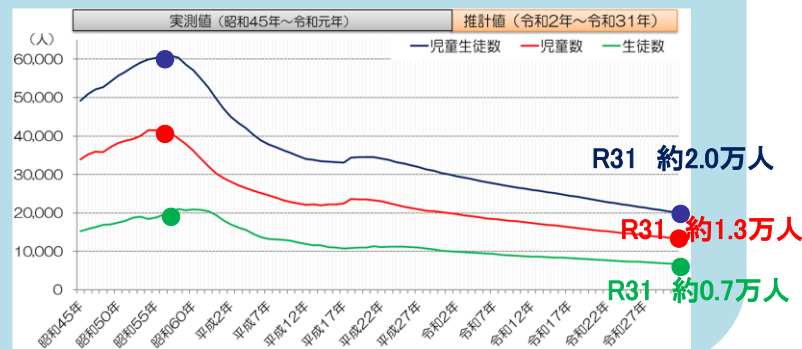


さらに…

現在所有する施設を長寿命化しても
過去5年の平均経費の
約1.9倍の経費が必要



少子化が進み、
児童生徒が減少していくことが
見込まれる



すべての学校施設を保有したまま、
長寿命化を行っていくことは
適切ではない

GIFU CITY



9. 維持・更新の課題と今後の方針 2

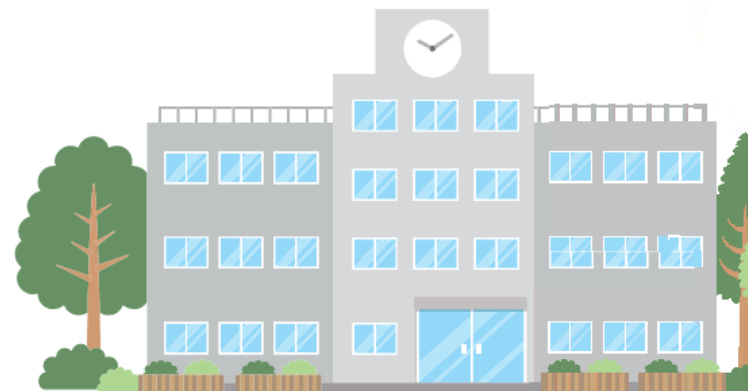
持続可能な学校施設の維持・更新をしていくには、

学校施設の配置や規模の適正化、

維持・更新時のコスト軽減など

多面的な見直し

を行うことが必要



GIFU CITY



10. 多面的な見直しの例

1. 学校施設の配置や規模の適正化

- ① 児童生徒数や学級数の減少により、適正規模の維持が困難となった学校の**統廃合**
- ② 施設一体型の**義務教育学校、小中一貫校の整備**
- ③ 児童生徒数にあわせた**減築**
- ④ 学校施設の福祉・子育て支援機能等との**複合化** など

2. 維持・更新時のコスト軽減

- I PPPやPFIによる
民間資金・ノウハウの活用
- II 国庫補助や地方債の活用による、
実質的な**市の負担額の軽減**
- III 先進的な工法や資材の活用による、
建設コスト・維持管理コストの軽減 など

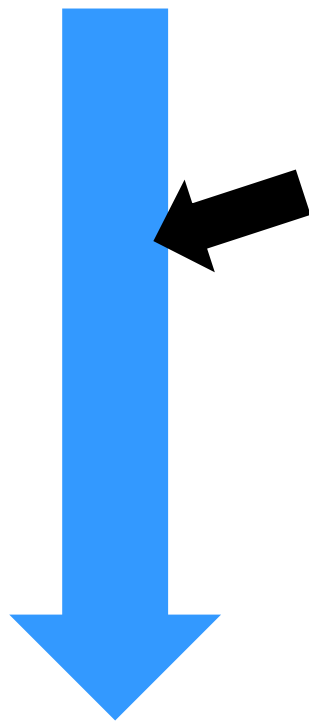
①～④及びⅠ～Ⅲ
などを

**組み合わせながら
適正化を図る**

GIFU CITY

10-①. 児童生徒数や学級数の減少により、適正規模の維持が困難となった**学校の統廃合**

市全体では、児童生徒のさらなる減少



望ましい学級数※

小学校…全学年でクラス替えをしたり、学級を超えた集団を編成したり、同学年に複数教員を配置するためには、**1学年2学級以上（全校で12学級以上）であることが望ましい。**

中学校…全学年でクラス替えをしたり、学級を超えた集団を編成したり、同学年に複数教員を配置するためには、**1学年2学級以上（全校で6学級以上）が必要。**
免許外指導をなくしたり、すべての授業で教科担任による学習指導を行ったりするためには、**9学級以上を確保することが望ましい。**

※「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」H27.1文部科学省

児童生徒数の動向を見極めながら、課題整理・合意形成を踏まえ、統廃合を進める必要がある

10-②. 施設一体型の義務教育学校、小中一貫校の整備

	義務教育学校	小中一貫型 小学校・中学校
修業年限	9年 (前期課程6年＋ 後期課程3年)	小学校6年 中学校3年
組織	一人の校長、 一つの教職員組織	それぞれの学校に 校長、教職員組織
免許	小中の免許状を併有	所属する学校の 免許状を保有
標準規模	18学級以上 27学級以下	小中それぞれ 12学級以上 18学級以下

- ・ 9年間を通じた教育課程を編成し、系統的な教育を行うことが可能
- ・ 学校施設を共有することで、効率的な学校運営が可能

10-③④. 児童生徒数にあわせた**減築** 学校施設の福祉・子育て支援機能等との**複合化**

児童生徒の減少による空き教室の増加



地域の実情やニーズに合わせて活用

- ・放課後児童クラブ、保育施設、児童館
公民館、防災備蓄倉庫、老人福祉施設など

※「子供と地域を元気にする余裕教室の活用」文部科学省

改築時には…

維持管理費を
減らすため、
減築する

地域のまちづくりや生涯学習、
福祉、子育て支援の核として
複合施設とする



11. 今後5年間の整備方針

令和2年度から令和6年までの今後5年間においては、

- 劣化状況調査の結果、経年劣化が進んでおり
早急に対応する必要がある部位の修繕
- 体育館への**エアコン設置**

を中心に整備を行う。

あわせて、

学校施設の見直しに向けた検討を進めていく。



この地区のエアコン設置予定

加納小…令和3年度	加納中…令和6年度
茜部小…令和3年度	厚見中…令和6年度
厚見小…令和4年度	

GIFU CITY